



「かがやきバトン」ではじまるつながる



vol.3

インタビューの動画はこちら



WEBサイトはこちら



彦根市  
HIKONE CITY

愛荘町  
AISHO TOWN

豊郷町  
TOYOSATO TOWN

甲良町  
KOURA TOWN

多賀町  
TAGA TOWN

2023年11月発行

※今回取材先の事業者は、滋賀県が推進する「しが介護職員定着等推進事業者登録制度」(労働条件の整備などに積極的に取り組む事業者の登録・公表)の登録事業者です。

かいご・ふくしのお仕事

vol.3

シニア世代の働き方



これから始めよう、  
ここからつながろう。  
つながり幸せを、あなたにも



Contents

介護・福祉の職場で働くシニア世代のみなさんにインタビューさせていただきました!

就職したきっかけや職場環境、働き方がわかります。







自己決定を尊重する大切さを  
このお仕事を通して  
学ぶことができました。

Profile

鈴木ヘルスケア  
サービス株式会社  
地域支援事業スタッフ

入職 1年目

大倉 敦子さん

子育て支援センターを退職し、ハローワークで介護福祉士資格取得講座のチラシを見て受講しました。子育て支援活動をしていて、障害をもつ子どもがいる家庭を支援したかったからです。養成校へ通っている時に義母が要介護状態になったため、高齢者介護へシフトしていきました。

介護予防のために、参加者に合わせた「運動プログラム」に取り組む人々を支援しています。



動画にてインタビューシーンをチェック!



趣味の時間を大切にしながら、  
明るく楽しく働くことが  
できる職場なんです。

Profile

株式会社 アイズケア  
わいわいがやが家 甘呂  
介護職員

入職 8年目

松下 弘樹さん

郵便局員時代当時の郵政の施策でホームヘルパー3級の資格を取得させてもらったのですが、その時に介護職という分野を知りました。そして機会があればその業界に入り、体力の続く限り皆さまのお役に立ちたいと考え、思い切ってこのお仕事を選んでいただきました。

小規模多機能型施設での  
デイサービス、訪問、送迎  
などの在宅生活の支援業  
務を行っています。



動画にてインタビューシーンをチェック!



入居者の「ありがとう」  
「明日も来てな」そんな言葉に  
元気をもらっています。

Profile

社会福祉法人 心暖まる会  
サニープレイス彦根  
介護職員

入職 4年目

内田 幸子さん

自分の親が認知症になったことで、多くの方々の力を借りなければ生活できない状況になり、それと同時に「福祉」が身近な事柄となりました。介護とは実際に経験してみないと分からない事だけです。自ら福祉の現場で働き、何かこれから先少しでも社会貢献できればと思い、この仕事を選びました。

特別養護老人ホームで、入居者様のゆとりある生活に寄り添いながら、様々なお手伝いをさせていただいています。



動画にてインタビューシーンをチェック!



運動療育はスポーツを通して  
子供達の自信と笑顔を拓ける、  
大切な役割だと思っています。

Profile

株式会社 Wellness  
児童発達支援・  
放課後等デイサービス  
さくらはーと 指導員

入職 3年目

平田 勇さん

入社当時は介護施設での送迎や高齢者の介護技術を学びましたが、業務に少しずつ慣れて来た時に会社の社長から「子どもと接したりカラダを動かす仕事が好きですか?」と聞かれ、「大好きです!!」と答えました。それがきっかけで、現在の業務を行うことになりました。

放課後等デイサービスで指導員として、主に学校や自宅への送迎・運動療育・児童とのコミュニケーション・日帰りキャンプ等のサポートをしています。



動画にてインタビューシーンをチェック!



複数の福祉施設で働くことで、  
幅広い経験や出会いを  
自分の人生に積み重ねています。

Profile

公益財団法人 豊郷病院  
甲良町グループホーム  
らくらく  
介護職員

入職 11年目

松居 節子さん

義母の介護を何もわからず行っていた際に、甲良町の保健師さんに助けられました。そして義母が亡くなった後、甲良町のボランティアに誘っていただいたのですが、それが福祉の道に入るきっかけとなりました。

週1回、グループホームの介護職員として勤務し、兼務でデイサービスの調理補助職員と、認知症カフェの担当職員もしています。



動画にてインタビューシーンをチェック!



人との関わりを通して  
新たな自分に出会える  
可能性いっぱいの職場です。

Profile

社会福祉法人 ひかり福祉会  
働き・暮らし  
コト支援センター  
雇用支援ワーカー

入職 21年目

出川 紳吾さん

かつて障害児学校の教員を志望していたのですが、東京にある福祉の学校を紹介され、「福祉」に関心を持つきっかけとなりました。そこで障害者団体の方と知り合い、障害があっても「働くこと」を中心に据えてサポートしていく大切さを知り、やりがいを持って成長できる職務だと思ったことが、この仕事を始めるきっかけです。

障害のある方で自身やご家族からの相談や、企業からの相談に応じ、さまざまな機関と連携してサポートしています。



動画にてインタビューシーンをチェック!

